

地方創生加速化交付金事業実施結果報告書

●日光市単独事業分

No	① 交付対象事業の名称	② 事業内容	③ 実績額 単位:円	④ まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標(2020年)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価	
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見
1	世界の日光を体験しよう! ~Experience the World of Nikko! ~	<p>【海外情報発信事業】 担当課:観光振興課 インバウンドを戦略的に展開するため、旅行代理店の海外支店を情報発信拠点として活用し、観光情報の発信、プロモーションを行った。</p> <p>【旅行しやすい環境づくり事業】 担当課:観光振興課 外国人旅行者が求める情報を取得できるよう、「日光街歩きナビ」の充実を図った。</p> <p>【世界に発信する世界遺産映像制作】 担当課:観光振興課 外国人旅行者の多くが訪れる世界遺産「日光の社寺」を映像化し、情報の提供を行った。</p> <p>【買い物環境整備事業】 担当課:商工課 外国人をはじめ、利用状況が増加しているクレジットカードの利用可能店舗を拡大することで、将来的にどの店舗でも利用できるような環境整備を行い、購買意欲を高めるとともに、免税店設備の設置に向けた助成を行うことにより、外国人旅行者等の拡大と商業振興の活性化を図った。</p> <p>【観光DMO設立アドバイザー派遣事業】 担当課:観光交流課 日光市版DMOの設立にむけ、関連事業者に準備委員会を設立し、人材を確保した。その中で継続的な観光振興の実現のため、データの収集や分析を行い、DMO日光の活動計画書の策定及び地元事業者・住民に対する本事業についての理解を深める機会を設けた。</p> <p>DMO(Destination Marketing & Management Organization) 観光に関する各種データの収集や分析を行い、科学的なアプローチによる観光地域づくりのため、客観的・総合的な戦略の形成、事業の評価等を行う組織</p>	28,251,946	<p>基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増</p>	指標① 観光入込客数	11,000,000	人	平成29年3月	11,391,376	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標② 外国人宿泊者数	70,000	人	平成29年3月	92,448								
指標③ 日光街歩きナビ利用者(ダウンロード)数	8,000	件	平成29年3月	7,014								
指標④ 世界遺産映像再生回数(YouTube)	1,000	回	平成29年3月	322 (5月9日現在)								
指標⑤												
2	SUKIDESU日光体験事業	<p>【日光ライフ体験事業】 担当課:地方創生推進課 日光の魅力を感じながら日光での暮らしを現実化するための生活イメージや定住イメージを醸成を図った。</p> <p>【キャンペーン・PR事業】 担当課:地方創生推進課、秘書広報課 宿泊予約サイト「じゃらんnet」やスマートフォンアプリ「週刊じゃらん」、雑誌「じゃらん関東東北版」、Facebook、チラシなどの媒体でキャンペーンを展開した。また、キャンペーン、PR、ツアーで活用するため、ダイジェスト映像1本、くらし編、仕事編、子育て編、各1本、若年層を対象とした定住促進イメージ映像1本、計6本の映像を作成した。</p> <p>【事業推進費】 担当課:地方創生推進課 日光市観光協会、日光市商工会議所、日光市金融団、JA上野原、ハローワーク日光からなる実行委員会を組織。宇都宮大学からアドバイザーを招聘し、目的達成のため効果的なツアーを検討・実施した。</p>	27,510,400	<p>基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増</p>	指標① 体験ツアー参加者数	100	人	平成29年3月	170	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標② 日光で就職を意識した人数(参加者へのアンケート調査)	30	%	平成29年3月	76								
指標③ 日光での定住を意識した人数(参加者へのアンケート調査)	60	%	平成29年3月	80								
指標④ プレ移住者等の数	3	件	平成29年3月	0								
指標⑤												

●広域連携事業分(栃木県が主体となって行った事業)

3	とちぎ材需要創造戦略事業	<p>【とちぎ材需要創造戦略事業】 担当課:農林課 県及び県内7市町が連携し、とちぎ材の認知を高め、木材出荷量の増加を促進し、雇用の創出を図ることを目的に以下の業務を行った。</p> <p>①協議会及びプロボナール開催 ②とちぎ材需要創造戦略事業業務委託 ・市場調査 ・ブランド化 ・販路拡大のための情報発信</p>	4,100,000	<p>基本目標① 安心して働くことができ、安定した生活を支える「しごと」をつくる</p> <p>○市内従業者数 39,000人 ○市内事業所数 4,600事業所</p>	指標① とちぎ材マーケティング等戦略	1	式	平成29年3月	1	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標② とちぎ材資料請求件数	80	件	平成29年3月	H29.4~ 請求開始								
指標③												
指標④												
4	スポーツを核とした地方創生推進事業	<p>【スポーツを核とした地方創生推進事業】 担当課:総合政策課 県及び県内全ての市町が連携し、スポーツによる地方創生を図ることを目的に県内各地域を縦断する「ツールロード・とちぎ」を開催した。</p>	1,200,000	<p>基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる</p> <p>○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増</p>	指標① 「ツールロード・とちぎ」の観客動員数	7,000	人	平成29年3月	18,000	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標② 観光入込客数	対前年比増	人	平成29年3月	H30.3 把握予定								
指標③												
指標④												